



平成31年3月22日

各位

会社名 株式会社倉元製作所  
代表者名 代表取締役社長 鈴木 聡  
(JASDAQ コード番号: 5216)  
問い合わせ先 取締役経営管理部長 関根 紀幸  
TEL 0228-32-5111

### 債務超過の猶予期間入りに関するお知らせ

当社は、本日、有価証券報告書を提出し、平成30年12月期において債務超過となったことから、本日の株式会社東京証券取引所の発表のとおり、有価証券上場規程第604条の2第1項第3号（関連規則は同601条第1項第5号）（債務超過）に該当するため、上場廃止に係る猶予期間入り銘柄となりましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 対象となる法定開示書類

有価証券報告書（自平成30年1月1日至平成30年12月31日）

#### 2. 債務超過に至った経緯

当社グループは、当連結会計年度におきまして、売上高の増加、効率化による経費の削減等により収益力の向上に努めてまいりましたが、国内における液晶硝子基板市場の縮小に伴う売上低迷が続いていることから、営業損失207百万円、経常損失293百万円及び親会社株主に帰属する当期純損失293百万円を計上した結果、54百万円の債務超過となりました。

#### 3. 猶予期間

平成31年1月1日から平成31年12月31日

#### 4. 今後の見通し

国内における液晶硝子基板市場が縮小する中、当社グループといたしましては、引き続き事業構造改革による収益改善として一層の変動費削減・管理業務の効率化による固定費の削減を進めるとともに、既存技術・設備を活用した新規ビジネスを展開し収益源の多様化を図ります。また、財務体質の改善のため、低稼働・遊休資産の売却・賃貸を含めた有効活用を図るとともに、資本政策も併せて検討し早期に債務超過の解消を図ってまいります。

以上